

令和5年度第2回生駒市国民健康保険運営協議会会議録（要旨）

1. 日時 令和6年2月7日（水）午後2時～3時10分

2. 場所 メディカルセンター3階 研修室

3. 出席者

（委員）

高取会長・吉村会長代行・恵比須委員・伊木委員・

萩原委員・山岡委員・白井委員・田中委員・谷村委員・

横矢委員・大西委員

（事務局）

吉村福祉健康部長・市川福祉健康部次長

児玉国保医療課長・高橋国保医療課課長補佐・

鈴木国保係長・井貝主任

（傍聴人）

なし

4. 議事内容

（1）開会

（2）会長挨拶

（3）議事録署名委員について

（4）審議案件

①令和6年度生駒市国民健康保険特別会計予算（案）について

②条例改正（案）について

国民健康保険税条例の改正（保険税率、限度額の改正）

国民健康保険税条例の改正（軽減対象拡大）

③令和6年度奈良県国民健康保険料率等の統一について

④第3期データヘルス計画の策定について

⑤その他

（6）閉会

5. 審議結果

①令和6年度生駒市国民健康保険特別会計予算（案）について

承認

②条例改正（案）について

承認

6. 質疑等

①会議の公開・非公開について

【事務局】本会議は「附属機関及び懇談会の会議の公開に関する基準」第2条に基づき、原則公開となっておりますので、公開とさせていただきたいと存じますが、よろしいでしょうか。

【委員】異議なし。

【事務局】本会議は公開とさせていただきます。

②議事録署名委員について

【会長】議事録署名委員の選任でございますが、会長である私から指名させていただきますよろしいでしょうか。

【委員】異議なし。

【会長】萩原委員と田中委員のお二人にお願いいたします。各委員におかれましては、後日、事務局が議事録を作成次第、署名をいただきますので、よろしくお願いいたします。

③令和6年度生駒市国民健康保険特別会計予算（案）について

【事務局】それでは、令和6年度生駒市国民健康保険特別会計予算（案）につきまして、説明させていただきます。

資料説明

以上でございます。ご審議よろしく申し上げます。

【会長】ただ今事務局から説明がございましたが、委員の皆様何か質問等はありませんか。

【委員】これまで一般会計繰入をしていなかったということですが、令和6年度から繰入するということについて説明してください。

【事務局】職員給与費等の事務費を一般会計から繰入できるという規定があるのですが、平成30年度以降、一般会計が苦しいということで、財政課から申し入れがありまして、繰入をストップしていました。その時点ではまだ財政調整基金に余裕がありましたが、令和6年度から保険料率が県内で統一されるので、その時点では元のやり方に戻してもらおうという約束でした。来年度からは、元のおり一般会計繰入を復活してもらおうという

形になりました。

【委員】それでこれだけ予算が増えるのですか。

【事務局】大体人件費等で1億6千万円ほどあります。

【委員】財政調整基金の残高はどうなっていますか。

【事務局】現在14億円ほどあり、今年度は2億7千万円ほどの取り崩しを予定しております。

【会長】他に質問等はございませんか。

【委員】特になし。

【会長】それでは、本案件については、承認することといたします。

④条例改正（案）について

⑤令和6年度奈良県国民健康保険料率等の統一について

【事務局】それでは、条例改正（案）と令和6年度奈良県国民健康保険料率等の統一につきましてまとめて説明させていただきます。

資料説明

【事務局】資料に一部誤りがありまして、後日修正版を送付します。

【会長】ただ今事務局から説明がございましたが、委員の皆様何か質問等はございませんか。

【委員】高齢化に伴って、後期高齢者に移行していくなど、被保険者数は今後も減っていく見込みであると予想されますが、医療費もそれに合わせて減っていくのでしょうか。また、将来的な1人当たりの医療費の推計は出しておられるのですか。

【事務局】県が示した標準保険料率算定の資料の左上に、県全体の

医療費の必要額が示されていて、毎年上がっております。国保加入者は毎年減っているのですが、一方で高齢化が進んでいて、40代50代以上が多く若い世代が少ないです。どうしても医療を受けられる、医療費がかかる方々の人数が増えていきますので、1人当たりの医療費は増えていくと考えられます。

2040年頃には後期高齢者の方々が減るという見込ですが、それまでは医療費は増えていくと考えられます。後でお示しするデータヘルス計画概要版に關係資料が示されていますので、後ほどご確認いただけたらと思います。

【会長】ありがとうございました。他にご質問はないですか。

【委員】特になし。

【会長】それでは、本案件については、承認することといたします。

⑥第3期データヘルス計画の策定について

【事務局】第3期データヘルス計画の策定につきましてご説明します。

資料説明

【会長】ただ今事務局から説明がございましたが、委員の皆様何か質問等はございませんか。

【委員】今、県の保健医療計画が策定されてパブコメをとっていて、それを見ていますと、生駒市は糖尿病の専門医が非常に少ない。それと糖尿病の重症化っていうところをどのように分析されているのか。そのあたりを教えてください。

【事務局】県や国保連合会の支援を受けて、12月に支援会議もあったの

ですが、そのあたりの話は特に無かったです。市としましても、保健指導などを受けていただくために、健診の無償化等、健診の受診率を上げる取り組みを進めています。

【委員】糖尿病はがんと違って、すぐに症状が出ないからじわじわと悪くなってきますよね。色々取り組んでいるということですが、レセプトを見て、取り組みが反映されているのかを分析しているのであれば、今後はそういったものをお示しいただきたいです。

【会長】ありがとうございました。他にご質問はないですか。

【委員】せっかくなので医療現場の立場で申します。特定疾患療養管理料というものがありますが、それが、令和6年4月以降、対象疾患の見直しがされるということです。真面目にやるとどこまででも取り組めるものなのに、そこはもう診療報酬の見直しによって除外される。国から健診の受診率を上げろと言われ、その一方で保健指導などのフォローは保険者がやれと。そんなことでは、医師も高齢化しているのに特定疾患療養管理に取り組む若いドクターが生まれなくなってしまうことです。

【会長】ありがとうございました。私からも一点。データヘルス計画って、本当に誰のためにどうやるものなのかというのが見えてこないですね。端的に言えば加入者の健康維持のために、ということですが、これからこうしていくぞというものが見えてこなくて、単にグラフで分析しましたということしか見えてこない。最終的にどういう形で一般の方が見られる形になるのですか。

【事務局】基本的にはホームページでの公開です。前は平成30年だったか、市の主要な施設に冊子を置かせていただいたと思います。今回の概要版

等につきましても、各施設に置かせていただくことになろうかと思えます。まだ具体的なことは決まっていますので、これから詰めていく必要があります。

【会長】ありがとうございました。他にご質問はないですか。

【委員】特定健診を自己負担なしにされて、医療現場を見ていましてかなりの高齢者の方が予約されているという話もございまして、私はまだ受診できていないのですが、今年度の見込みはどうなりそうですか。

【事務局】令和4年度が34.6%でして、今年度はだいたい39%ぐらいになるのではないかと思います。来年度も継続して同じような実施体制で、県内約600ヶ所の医療機関さんでやっていただく形になるかと思えます。

【委員】特定健診を受けられる割合が40%といっても市民全体からしたら局所的なものです。市民全体の健康度合いがどうなっているのかとか、がんの受診率や抑制率がどうなっているのかとか、そのあたりのデータ共有はしているのですか。

【事務局】マイナンバーが付与されていますので、それでデータをまとめてくれないのかなとも思うのですが、ちょっとまた違った方法のようなことも聞いています。委員がおっしゃるとおり、私どもはこの部分しか分からないとか、社保でも同じようなことがあると思えます。各健康保険組合さんで管理されているデータをどこで集約するのか、ということになると思うのですが、まだそのあたり時間がかかると思えます。

【会長】データヘルス計画は最終的にどこを目指しているのでしょうかね。

【事務局】市町村国保自体が受け皿保険で高齢者の方が必然的に多くなってきますので、データヘルス計画でちゃんとした計画をつくって、自分たち

の立ち位置を分かって、それについて各市町村が対策していってくださいねというところが主なものだと思います。国としては、取り組むときの一つの指標として使いなさいよということだと思います。保健事業も国から頂いているお金を利用しつつ、また機器も利用して、どのようなことが一番効果的なのかということを考えながらやっていかないといけないのかなと思います。

【会長】ありがとうございました。他にご質問はないですか。

【委員】特になし。

【会長】それでは、本案件については、承認することといたします。

⑥その他

【会長】ご意見等も出尽くしたようですので、今日はこのくらいでよろしいですか。

【事務局】次回の運営協議会の開催は、令和6年8月8日（木曜日）を予定しております。

【会長】以上をもちまして、本日の協議会を終了させていただきます、長時間にわたり、大変ご苦勞様でございました。

議事録署名
